

19年度第11回 街中ゆったりカフェ のメモ

日時 : 19年2月21日(木)、13時半~15時

場所 : 音杉公民館 参加者 ; 4人

テーマ : **越乃国、富山から世界へ**

~人と自然をつなぐ「Bicycle・Tie-Uper」として生き付く者の使命感

講演者 : shis さん

1. 講師の自己紹介

1990年(平成2年)生まれ、富山県上市町

2. ルーツ

(1)ヤマトタケルノミコトから名前をもらう。

(2)上市の shis 家は室町時代(1000年頃)に祖先(茨城県常陸に宍戸姓あり)から移住。

(3)1725年(享保9年)から家系図がある。Shis氏が9代目。

3. サイクリング

(1)出会い

常願寺川で1994年にレースに参加しておもしろさにはまる。

(2)魅力

自由に惹かれる。競争して。→ いろいろの縛りがあったが自分が解放された。

(3)クロスカンントリー

1994-2002に出場。12歳で入賞。

・北九州が競輪の発祥の地 (日本独自の文化)

4. レース、スポーツとしてサイクリング

(1)中学時代(2003-2005) : 自転車、水泳部、ウエルネスで頑張る。

(2)高校時代(2006-2008) : 自転車を個人の部活として日々楽しむ。

兵庫国体、秋田国体の出場。大分国体では全国7位。

(3)大学時代(2009-2012) : 3校からスポーツ推薦(入学)あり。

・IPU大学に進学(岡山)、次世代教育学部、学級経営部門にて勉学。

卒論 : 父性とジェンダー : 性別と性差

・人を楽しませたい ; コーチ業として幅広い世代の指導(ガイド)を目指したい。

・特に、社会学(集団学として)、心理学(個人主観として)、哲学(自分世界として)を勉強。

(4)卒業後(2013-2018)

(5)ガイド業(23-28歳)

苦難の時代 : パワハラ、失恋、胃機能不全、

転職 : 倉庫、GS、YKK、新聞配達

(6)2019 事業立ち上げ

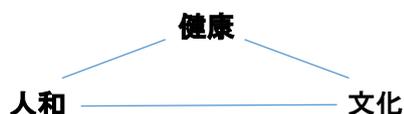
自転車を通してつなぎ役。

5. 社会観、信条、ビジョン

・今の社会構造はゆがんでいる。ここに、正常なかかわりをもつように。

・種々を受け入れるという「価値自由」をもって、個人主義をこえる社会学を実践する。

・ビジョン : **人、体、文化の3者をつなぐ**



つなぐ(愛) : 信頼(タイアップ)、信用(利害)